

製品紹介 株式会社名村造船所

新船型 99,000DWT 型ばら積み運搬船 “SHIN YAHAGI MARU (新矢作丸)”

[概要]

本船は、中部電力株式会社様の碧南発電所向けに最適船型として開発した新設計船の第1番船である。本船の特長は次の通り。

1. 幅広浅喫水とすることで、碧南発電所向けの最適船型となっている。
2. 弊社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に電子制御式主機関の採用により燃料消費量の低減を図っている。
3. 主機関および主発電機関には、IMO MARPOL Annex VI に適合した低NOx 機関を採用しており、更に低硫黄燃料油対策を考慮したF0タンク配置やエア式船尾管シール装置を採用し、環境に配慮した構成としている。
4. 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
5. バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
6. バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。



本船写真

[主要目]

船主：ERICA NAVIGATION S. A. 殿

船級：日本海事協会

全長：249.97 m

総トン数：59,842

主機関：MAN B&W 6S60ME-C8.2

船籍：リベリア

型幅：43.00 m

載貨重量：99,323 t

定員：25 名

夏季満載喫水 (型)：12.60 m

竣工：2015 年 1 月 22 日